

かとう まちかどトピックス



新鮮な農作物など直売マルシェにぎわう



6月25日、滝野にぎわいプラザで、新鮮な農産物等を直売するイベント「かとうファーマーズマルシェ」を開催しました。

市内や北播磨地域から全6店が出店し、採れたての新鮮な野菜や、旬の果実を加工したジャムなどを販売。家族連れなど多くの方が購入に訪れ、なかには開始から1時間も経たないうちに完売になった商品もありました。

このマルシェは令和6年1月まで毎月第4日曜日に開催予定です。8月の詳細は9ページをご覧ください。

香りも見たい目も楽しめるサシェ手作り体験



7月1日、やしろショッピングパークBio多目的ホールで、アロマワックスサシェ(※)づくり体験が開催されました。

体験会は午前と午後で2回開かれ、大人から子どもまで各15人ほどが参加。県立播磨中央公園に咲いたバラのドライフラワーなどを飾り付け、それぞれに好みの香りのサシェづくりを楽しみました。

参加者からは「きれいなサシェができたので家で飾るのが楽しみです。」などの声があがりました。

※香料を混ぜたワックスでドライフラワーなどを固めた装飾品

halKで七夕イベント 子どもたちの笑顔あふれる



7月2日、にぎわい交流施設halK(ハルク)で、子どもから大人まで楽しめるイベント「Join halK! -in July-」が開催されました。

色とりどりの傘が飾られた会場には、クレープなどを販売する3台のキッチンカーが集合したほか、願い事を書く短冊も用意されました。

さらに、移動型KidsPark「ASOBI.」が的当てやスーパーボールすくいなどのゲームコーナーを開設。行列になるほど多くの子もたちが訪れ、元気に遊んでいました。

西垂水地区が宝くじ助成金で公民館の備品を新調



一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」を活用し、西垂水地区が公民館の机と椅子を新調されました。

藤本義輝区長は「西垂水公民館では、長年会議を座卓で行っていました。地区住民の高齢化に伴い、畳に座ることがしんどいという声もあがっていたため、この度机と椅子を一新でき、とても楽になりました。今後さらに会議や行事に力を入れ、地域の活性化を進めていきます。」と話されています。



市のイベント等は
SNSでも発信中！



LINE



Instagram



Facebook

友だち登録
よろしくね！

県弁護士会と災害時連携協定を締結



7月3日、兵庫県弁護士会と「災害時における連携協力に関する協定」を締結しました。

今後は本協定に基づき、災害等が発生した際に、被災者の迅速な生活再建を図るため、弁護士による相談や、情報の提供をいただくこととなりました。

被災時には生活費の支援金や住宅ローン等の減免制度、雇用問題などさまざまな生活課題が現れます。災害が発生した際に被災者の不安をできるだけ早く解消できるよう、平時から兵庫県弁護士会との密な連携体制を構築していきます。

近畿マスターズ陸上 井上選手が自己新で優勝



第39回近畿マスターズ陸上競技選手権大会
(7月2日、たけびしスタジアム京都)

□M45クラス(45～49歳)1500m
1位 井上学(46歳・西古瀬) 4分36秒77

井上選手は今年で同大会3年連続の優勝となり、「なんとか自己ベスト更新で走れました。」と喜びを話されました。

アカプルコ プールで子どもたち夏満喫



東条湖おもちゃ王国の複合レジャープール「ウォーターパークアカプルコ」が7月15日から本格オープンし、今年もたくさんの家族連れでにぎわいました。

今年は4年ぶりに大型プール「パッションサーフビーチ」に人工の大きな波が復活。波が出る時間になると多くの親子が浮き輪を持ってプールに入り、押し寄せる波に乗って遊んでいました。

プール内には他にも流水プールやウォータースライダーなどさまざまなプールがあり、初泳ぎを心待ちにしていた子どもたちの歓声が響いていました。

柔道少年団、県大会で活躍



第20回兵庫県小学生
学年別柔道大会
(5月21日、県立武道館)

□男子5年45kg
2位 河口慶哉(写真右)
□女子6年55kg超
2位 溝渕愛子(写真左)



第34回兵庫県スポーツ
少年団柔道交歓大会
(6月25日、ウイंक武道館)

□男子4年生
2位 丸山紘矢(写真右)
□男子5年生軽量級
2位 河口慶哉(写真左)
□女子6年生
3位 溝渕愛子(写真中央)